

Challenge, No Limit

～スーパーエンジニアが挑むもの～

 **TRANSNET**



世界をもっと “ワクワク”にしよう。

乗り物に乗る、ネットで何かを注文する。誰もが経験する日常生活のワンシーンですが、なんのために、人はどこかに出かけたり、モノや情報を取り寄せたりするのでしょうか。人やモノ、情報との新しい出会いが、ビジネスを変えたり、人生を彩りあるものにしてくれたりするからだと思います。そんな人々の動き、モノや情報の動きをICT*でサポートし、時代を牽引していく会社。それがトランスネットです。

トランスネットは、1985年、電気通信業の自由化を背景に、旧国鉄(現JR)で培った情報・ネットワーク技術を生かして事業展開を図るために設立されました。この設立経緯から、運輸・交通、旅行・観光、情報・通信の分野に強みを持つシステムインテグレーターです。顧客企業がプロデュースする人やモノとの出会い、新しい発見を情報システムでサポートすることで、世界をもっと“ワクワク”にしようとしています。私たちと一緒に、面白くて、楽しくて、踊りだしたくなるような未来を創ってみませんか。

*Information and Communication Technologyの略。

“ダイナミック”に広がる。

トランスネットの顧客は、公共性の高い事業を営むところが多く、その期待に応えるために、私たちは研鑽を積み、高い技術力を有するようになりました。この技術力の高さが評判となり、いま私たちのビジネスはダイナミックな広がりを見せています。そんなトランスネットの姿を、5つのキーワードで紹介していきます。

Keyword

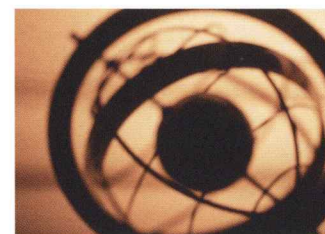
01 | 公共性



トランスネットは、旧国鉄(現JR)の情報システム技術とネットワーク技術を活用するために設立された経緯から、運輸・交通、旅行・観光、情報・通信などの公共性の高い分野を中心に事業を展開してきました。多くの人に役立つソリューションを提供できることが、私たちの仕事のやりがいとなっています。

Keyword

02 | 高い技術力



公共性の高い分野でソリューションを提供していくためには、顧客から高い技術力を有していると評価されなければなりません。私たちは世界中で日々更新されるICTのダイナミックな動きを常にウォッチし、最新技術を活用しながら、強固なセキュリティを有した情報システムとネットワークを構築・運用しています。

Keyword

03 | システムインテグレーター



トランスネットは、コンサルティングから設計、開発、運用・保守・管理までをワンストップで行うトータルソリューションを提供するシステムインテグレーターです。複数のベンダーから汎用のパッケージソフトウェアやハードウェアなどを調達し、1つのシステムとして矛盾なく、また的確

に効果が出るように組み立て、統合し、運用していく役割を担っています。トランスネットは、システムインテグレーターとして事業を遂行していくために適度な規模の会社です。このため社員は、若いうちから開発や運用、ネットワーク構築などさまざまな工程に携わることができ、トータルに学ぶ機会が豊富にあります。JRグループをはじめとして、公共性の高い事業を営む顧客が多いのも特徴です。顧客の情報戦略の一翼を担い、高い品質を維持するために、メーカーのラインナップに縛られることなく最先端の技術を投入して、ベストなソリューションを提供しています。

Keyword

04 | アットホーム



トランスネットには温厚な社員が多く、アットホームな社風です。プライベートでも仲が良く、コンサートや旅行、飲み会などに出かけています。上下関係や他部署、他グループとのつながりも良好で、風通しの良い関係です。2015年には「くるみんマーク*」を取得、女性社員が長く活躍できる環境があります。

Keyword

05 | 50:50



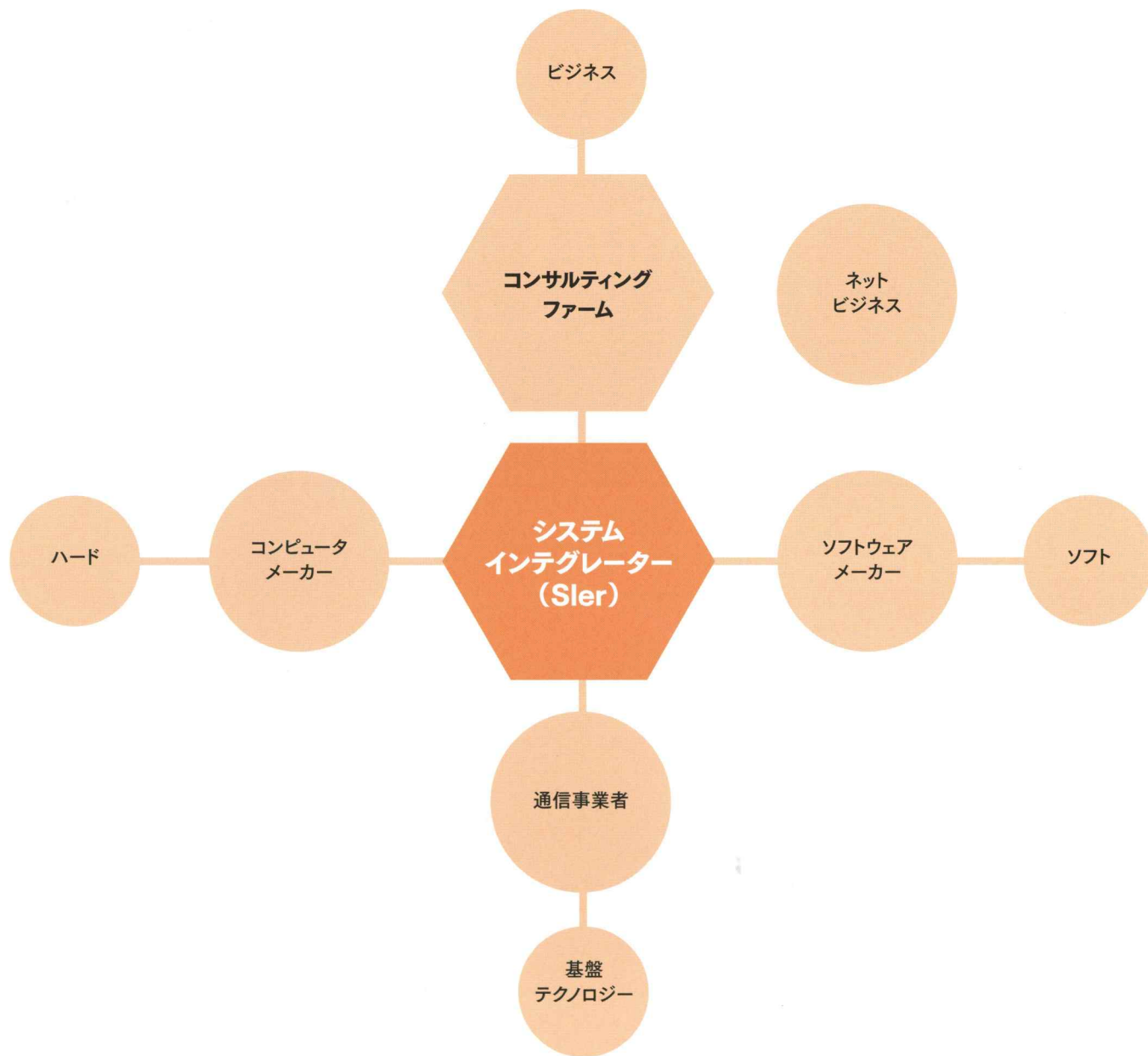
システムやネットワークを扱う技術者は、理系の職種と思われがちですが、必ずしもそうではありません。トランスネットの場合、文系出身者と理系出身者の割合は、ほぼ50:50になっています。手厚い研修制度があり、文系・理系どちらの出身者であっても活躍できるフィールドが用意されています。

*「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定を受けた証。

自由な発想で“ジャンプ”する。

トランスネットはお客様の抱える課題をITで解決する
システムインテグレーターです。

一見、困難に見える課題でも、自由な発想で“ジャンプ”するように乗り越えていく
創造力とバイタリティに満ちた人たちが集まっています。



システムインテグレーターとは、お客様の業務内容を分析し、課題に合わせた情報システムの企画、構築、運用などのサービスを一括して提供する事業者のことです。トランスネットは、システムの企画・立案からプログラムの開発、必要なハードウェア・ソフトウェアの選定・導入、完成したシステムの保守・運用までをトータルに手がけています。また、自社でデータセンターを保有しており、それを活用した最先

端のクラウドサービスも提供しています。

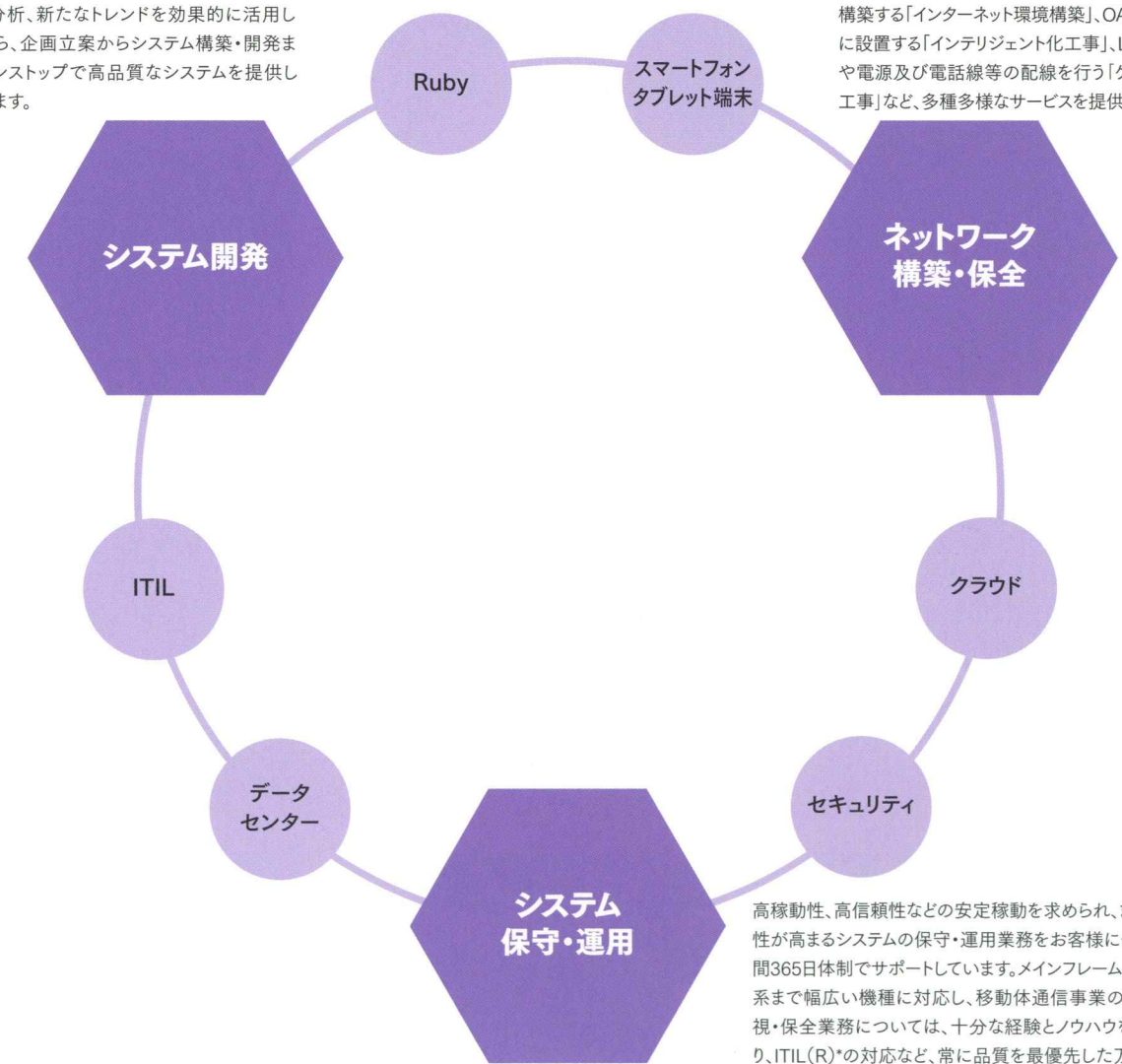
トランスネットはお客様に寄り添いながら、コンサルティングファーム、ソフトウェアメーカー、コンピュータメーカー、通信事業者などと協力し、課題解決に最適なサービスをITで構築しています。またさらに、トータルな安心感と利便性を追求し、保守・運用までも行うことで、お客様から高い評価を得ています。

ITで人を“ハッピー”にする。

トランスネットは創業以来、
「システム開発」「ネットワーク構築・保全」「システム保守・運用」の
3つの技術資産をベースに事業を展開してきました。
目指すところは、ITで人を“ハッピー”にすることです。

大規模基幹システムから業務システムまで、幅広い案件を通じ「モノづくり」の技術を培ってきました。単なるアプリケーション開発ではなく、お客様の特性とニーズを的確に調査・分析、新たなトレンドを効果的に活用しながら、企画立案からシステム構築・開発までワンストップで高品質なシステムを提供しています。

最適なネットワーク環境を提供する「ネットワークインフラ構築」、資源管理ツールやグループウェアなどを最適に組み合わせる「ネットワークサーバ構築」、DNSサーバ、メールサーバ、ファイアウォールなどを構築する「インターネット環境構築」、OA機器を適切に設置する「インテリジェント化工事」、LANケーブルや電源及び電話線等の配線を行う「ケーブル配線工事」など、多種多様なサービスを提供しています。



高稼働性、高信頼性などの安定稼働を求められ、ますます重要性が高まるシステムの保守・運用業務をお客様に代わり、24時間365日体制でサポートしています。メインフレームからオープン系まで幅広い機種に対応し、移動体通信事業の全国運用監視・保全業務については、十分な経験とノウハウを保有しており、ITIL(R)*の対応など、常に品質を最優先した万全のサービスを提供しています。*ITサービスマネジメントの資格。

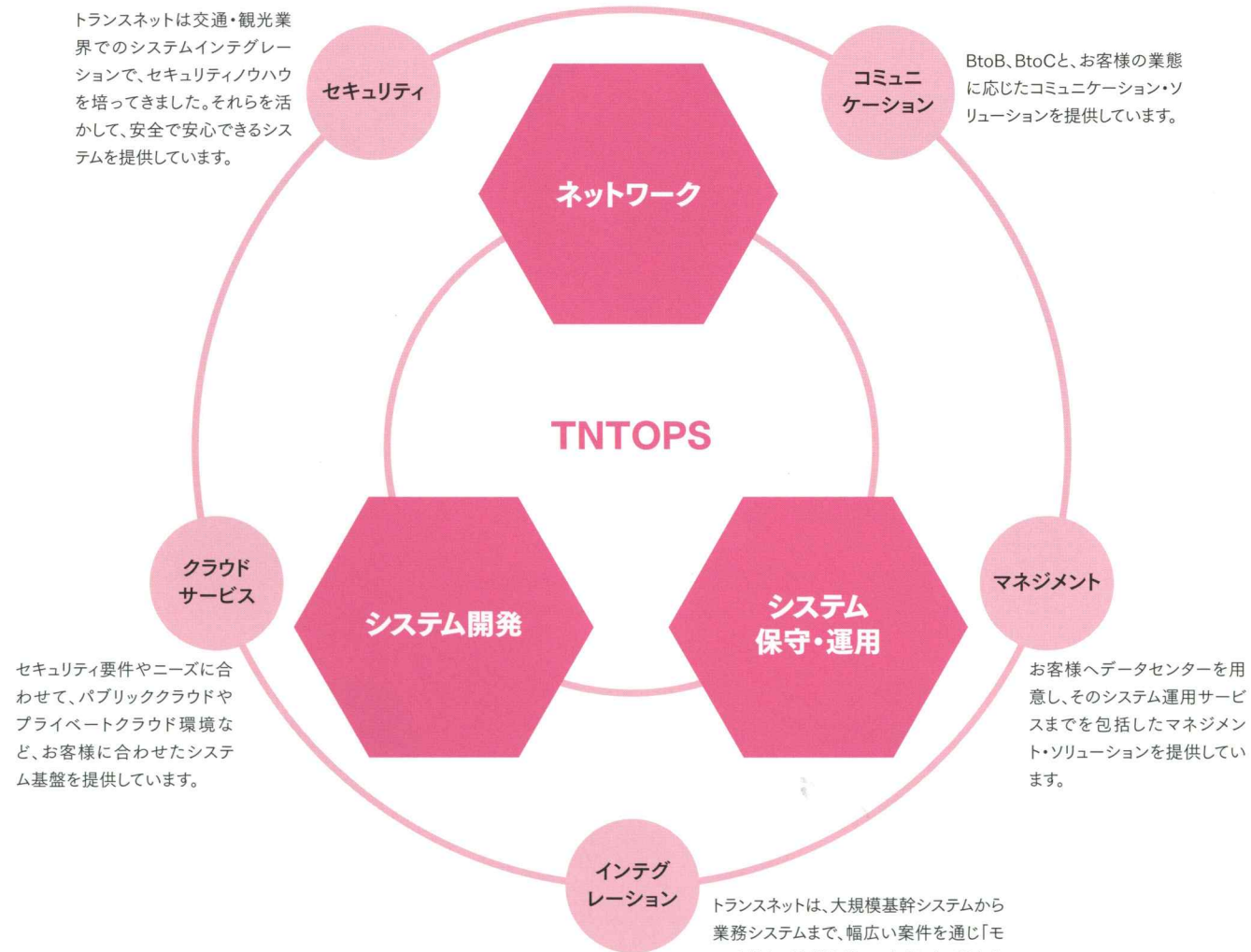
創業以来、「システム開発」「ネットワーク構築・保全」「システム保守・運用」の3つの技術資産をベースに、運輸・交通、旅行・観光、情報・通信など、公共性の高い広範な分野において、事業を拡大してきました。取引先の多くがJRグループ企業であるだけに、長年にわたる信頼関係は深く、ビジネスも安定しています。

しかし、IT業界は技術の進歩のスピードが速く、従来からあるビジネスを守っているだけでは通用しません。ITはシステムの利用者の利便性を高めたり、従来はできなかったサービスを実現したりするためにあるものです。私たちは不断の努力で最先端の技術を採り入れ、人を“ハッピー”にするための道具としてのITの可能性を徹底的に追求しています。

ワンストップだから“チャレンジ”できる。

トランスネットは、5つのソリューション群をつなぎ合わせ
幅広いサービスをワンストップで提供しています。
お客様起点で社内が連携しているため、斬新な発想をすることができ
他社にないチャレンジングな提案につながっています。

トランスネット(TRANSNET)は
お客様のIT(Total)をワンストップ(Onestop)で
専門的(Professional)に解決(Solutions)!



セキュリティ要件やニーズに合わせて、パブリッククラウドやプライベートクラウド環境など、お客様に合わせたシステム基盤を提供しています。

トランスネットは、インテグレーション、クラウドサービス、セキュリティ、コミュニケーション、マネジメントという5つのソリューション群をつなぎ合わせて、コンサルティングから設計、運用に至るまで「ワンストップ」でお客様の課題を解決するお手伝いをしています。こうしたサービスを私たちは統合ブランドとして「TNTOPS(ティーエヌトップス)」と呼んでいます。トランスネットがITに関わる総合的なサービスをワンストップ

で提供できるのは、部署や職種の壁を越えて社内のコミュニケーションが活発で、風通しのよい関係を築いているからです。既存の製品やサービスを当てはめるのではなく、横の連携を活かしてお客様起点で課題解決に知恵を絞るため、他社にない斬新な発想が生まれます。お客様に対してチャレンジングな提案ができるのは、こうした土壌が社内にしっかりと根付いているからです。

3つのフィールドに、3つの魅力。

トランスネットの仕事には、大きく分けて3つのフィールドがあり、それぞれの職種に異なる魅力があります。
採用は職種別ではなく、希望と適性に応じて配属されますが、他の職種へ異動して、キャリアアップを図ることもできます。

システムエンジニア

System Engineer

お客様の求める最適なシステムを構築するために、調査・分析・設計・開発などを行います。入社後の数年はプログラマーとしての経験を積み、開発技術をしっかりと習得。その後、お客様の業務を理解し、「どのようなシステムが必要とされているか」を考え、ハードウェア、ソフトウェア、通信回線などを組み合わせる形でシステムエンジニア(SE)の仕事へとキャリアアップしていきます。

システムエンジニア 社員紹介 P.8→



ネットワークエンジニア

Network Engineer

企業におけるネットワークの設計・構築・保守・管理・監視などを行います。コンピュータネットワークのシステム構築(設計、初期設定、テスト)、運用・保守、ネットワークプログラミングなどに従事します。さまざまなプラットフォーム(UNIX、Linux、Windowsなど)やサービス(ファイアウォール、DNS、MTA、ルーター、スイッチ)の特性を理解し、ケーブルや回線など物理的な要素やプロトコルにも精通する技術者です。

ネットワークエンジニア 社員紹介 P.9→



システム保守・運用

System Maintenance & Operation

お客様のさまざまなシステムを安定的かつ効率よく稼働させるため、ユーザーサイトや当社のデータセンターにて、システムの保守・運用を行います。汎用機からオープン系まで幅広い機種で稼働する業務システムや、全国的なネットワークの運用など、24時間体制で障害発生時の対応や原因究明などに取り組んでいます。日々の業務を通じて担当システムに精通することにより、運用設計にも参加しています。

システム保守・運用 社員紹介 P.10→



モノづくりで達成感を味わいたい

トランスネットに興味を持ったのは、JRグループの仕事をしてきたからです。私は学生時代、東京駅構内の店舗でアルバイトをしていて、Suicaの決済やPOSシステムなどに触れていたの、「JR」「システム」といったキーワードが身近に感じられました。また、何かモノづくりを通して達成感を味わいたいとも考えていました。

※「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

いちばん重要なのはコミュニケーション

入社後3年間はプログラマーとして経験を積み、4年目からSEとしてお客様と折衝するようになりました。初めて担当した案件は、鉄道グループのwebサイトの構築と、その基礎となるCMS(Content Management System)の設計、実装です。

使いやすいCMSの設計を求められましたが、どうすればよいのか、すぐにはわかりません。お客様と何度も話し合い、確認を重ねながら設計作業を進めました。工夫したのは、図や表を積極的に用いて、こちらの意図をわかりやすく伝えること。SEの仕事でいちばん重要なのは、こうしたお客様とのコミュニケーションです。

完成後、自分の設計したCMSでwebサイトがどんどん出来上がっていく様子を見て、モノづくりの醍醐味を実感しました。また、お客様から「とても使いやすくなったよ」と言葉をかけていただき、感激したことが思い出に残っています。

頼りにされるSEになりたい

その後、製鉄所の基幹システムやマテハン(物流業務効率化のための機械)業界向けのweb-EDI(ビジネス文書をweb上でやりとりするシステム)などを手がけ、学生時代には想像もつかなかったいろいろな世界があることを知りました。現在の私があるのも、百戦錬磨の経験を持つ先輩方からの的確なアドバイスと助力のおかげ。今後は私も頼りにされるSEになりたいと思います。

つくる、醍醐味。

入社後、基本情報技術者の資格を取得。今後、応用情報技術者の資格に挑戦予定。旅行が趣味で、年に2,3回はどこかに出かける。直近は名古屋行き、以前から気になっていた「ひつまぶし」を食べた。

構築系と工事系の両方を経験

ネットワークエンジニアのフィールドは大きく二つあります。一つはお客様の要望に基づいて、サーバの設計・構築から運用・保守・監視などを行う構築系と、物理的にサーバラックを立架したり、ケーブルの敷設作業をしたりする工事系です。私はどちらの仕事も経験がありますが、現在は主にお客様のネットワークについて提案を行い、サーバの設計・構築をしていく仕事に携わっています。お客様のニーズをヒアリングして提案していく一方で、サーバ構築のリーダーとしてプロジェクトメンバーを牽引しています。

最新技術を走りながら学ぶ

仕事で求められるのは、技術力とコミュニケーション力です。技術については常にUpToDateが必要で、例えば「無線のシステムに脆弱性が発見された」というニュースが流れれば、自分の関係するネットワークに影響があるかどうかチェックしなければなりません。どんな影響があり、それをどう解決する必要があるのか。日々、走りながら学んでいく状況です。

一方、お客様は必ずしもIoTの専門家ではないため、技術的な内容を噛み砕き、わかりやすく伝える工夫も必要になります。ニーズのヒアリング、設計提案、見積り、プロジェクトの遂行などで、テレビ会議、電話、メールなどを適宜使い分けながら、お客様と何度も打ち合わせを重ねていく中で、コミュニケーション力を磨いています。

重要な社会基盤を担う責任

ネットワークはお客様のビジネスやサービスにとって必要不可欠のものであり、万一、なんらかの事情で停止すれば、その損害は計り知れません。ネットワークエンジニアは、物理的にケーブルをつないでシステムを稼働させるとともに、お客様と社会をつなぐ役割も担っています。特にトランスネットは、公共性の高い分野のお客様が多いので、重要な社会基盤を担っている喜びと責任を感じながら仕事をしています。

基本情報技術者、第二種電気工事士、ORACLE MASTER Bronze、Ruby技術者認定の各資格取得。北海道出身で、会社の寮で生活。オフタイムは野球観戦や旅行でリフレッシュ。

つなげる、喜び。

会話を通して正確な情報を把握・伝達

お客様である携帯電話会社の現場で、アラーム監視やシステム制御を行う部署を経験し、現在は同じ会社のヘルプデスク業務を担当しています。アラーム監視やシステム制御は、何か異常を検知した際に、あらかじめ決められた手順に従ってシステム的に対応する仕事です。一方、ヘルプデスク業務は、ユーザーから届く問い合わせへの対応や、お客様のシステム担当者との連携、障害発生時の周知などが役割。新規システム導入の際は、運用についてお客様と調整も行います。扱うシステムは500ほどもあり、会話を通して正確な情報を把握したり、伝達したりすることが大切です。

作業の効率化をお客様に提案

トランスネットでは、毎年、各部署の成果を発表する業務発表会が開かれています。入社4年目の夏に、私はこの発表会で最優秀賞を受賞しました。携帯電話会社の合併に際して、私たちが迅速に対応したことを発表したのですが、その中でお客様に対して改善提案をしたことが高く評価されました。

私たちの仕事はあらかじめ手順が定められているのですが、昔作ったルールでいまは形骸化していたり、工夫次第で効率的に作業できたりするものがあります。そうした改善点をお客様に提案し、業務の効率化につなげたのです。保守・運用部門は、ユーザーにいちばん近い仕事をしているため、システムの問題点や運用の課題などがよくわかる部署。文字だけ見ると守りの部門に見えますが、じつは攻める第一歩を担っているのです。

攻める、 第一歩。

ITILを取得し、キャリアアップを図りたい

私は旅行が好きで、トランスネットが旅行に関わるシステムを扱っているということが、入社きっかけでした。いまは旅行と関係のない業務をしていますが、毎日が充実しているので楽しく仕事をしています。

同期の仲間と比べてシステム知識が不足しているため、ITIL(システム管理者の資格)取得を目指して勉強し、いずれはシステムそのものを扱う仕事にも挑戦、キャリアアップを図りたいと考えています。

交替制の勤務で融通がきくため、長めの休みを取得して定期的に海外旅行に行っている。インドネシアを訪れた際、偶然、現地の新聞記者にインタビューされ、街ネタの記事になるハプニングも体験した。



キャリアステップ

学ぶ人が躍動する。

3つのフィールドで活躍する
3人のキャリアステップを紹介します。
それぞれが業務に取り組んだ経験を通して学び取ったことが、
次のステージでの躍動につながっています。

入社8年目 システム開発部

↑ Step 5 マテハン業界向け web-EDIシステムを設計
入社6年目、マテハン(Material Handling)業界向けのweb-EDIシステムの設計に取り組み中。

↑ Step 4 製鉄所で使う基幹システムの設計、実装を担当
入社5年目、製鉄所で使う基幹システムの設計、実装を担当。製鉄所の業務知識をいちから学んだ。

↑ Step 3 お客様と折衝するSEとして 鉄道グループの仕事を経験
入社4年目からお客様と折衝するSEとなる。鉄道グループのwebサイトの構築とCMS(Content Management System)の設計、実装を担当した。

↑ Step 2 選抜研修を受け 未経験の言語Rubyに挑戦
入社2年目、未経験の言語Rubyを使うメンバーに選ばれ、研修を受けたあと、すぐに業務で使うことになった。

↑ Step 1 設計書を元にJavaによるプログラミング
入社1年目は、設計書を元にしてJavaによるプログラミングに取り組んだ。経験が浅く、先輩の親切な指導に助けられた。

入社5年目 ネットワークシステム部

↑ Step 5 ネットワークに関する提案と構築プロジェクトの遂行を手がける
さまざまなお客様に対して、ネットワーク関係の提案活動を行うとともに、サーバ構築等のプロジェクトリーダーを任されている。

↑ Step 4 お客様のオフィス移転プロジェクトのリーダー
入社3年目、JRグループのお客様のオフィス移転に関して、オフィス内でのサーバ設置工事、配線などを行うネットワーク関係の移転プロジェクトのリーダーを務めた。

↑ Step 3 サーバ構築、スイッチ機器の設定作業などを行う
入社2年目、JRグループのお客様のサーバ構築、L2スイッチ、L3スイッチなどネットワーク機器の設定を担当。学校で得た知識だけでは現場で通用しないことを痛感。

↑ Step 2 お客様のデータセンター内で 工事系の現場責任者を務める
大手携帯電話会社のデータセンターにて、サーバのラッキング、ケーブル敷設など工事系の業務を担当。お客様と折衝し、協力業者に指示を出す現場責任者を務めた。

↑ Step 1 第二種電気工事士資格取得のため講習会に参加
入社1年目、第二種電気工事士資格取得のため、筆記と実技を行う講習会に参加して試験を受け合格した。データセンター内の電力消費量計算などで学んだ知識が役立っている。

入社8年目 ネットワークシステム部

↑ Step 5 リーダーから指名を受けメンバーのまとめ役に
入社6年目、チームリーダーからメンバーのまとめ役に任命され、一部、リーダーの仕事を担当するようになった。

↑ Step 4 改善提案が評価され最優秀賞を受賞
入社4年目、携帯電話会社の合併時における迅速な対応と作業改善の提案が評価され、業務発表会で最優秀賞を受賞。

↑ Step 3 人を相手にするヘルプデスク業務を担当
入社3年目、勤務場所は同じだが、ヘルプデスク業務の担当になった。システム相手から人を相手にする仕事が変わった。

↑ Step 2 同じ職場だがシステム制御担当に
入社2年目、同じ職場でシステム制御を担当することになった。アラーム監視の延長線上にある業務といえる。

↑ Step 1 携帯電話会社の現場でアラーム監視
システム保守・運用部門に配属され、携帯電話会社の現場で、アラーム監視の仕事に就くことになった。



System Engineer

社会情報学部卒
2011年入社 システム開発部



Network Engineer

ネットワークセキュリティ科卒
2014年入社 ネットワークシステム部



System Maintenance

経済学部卒
2011年入社 ネットワークシステム部

会社と共に成長する。

社員が生き生きと力を発揮するために、徹底した教育・研修を実施しています。
 ただし、知識・技術を実践の場で応用していくためには、一人ひとりの意欲が欠かせません。
 会社と共に成長しようとする意思を持って
 教育・研修プログラムに参加することが大切です。

人材育成

トランスネットでは、下に示すような社員の行動規範を定めており、教育・研修もこれを踏まえて実施されています。

<行動規範>

- ①一人ひとりがリーダーになろう
- ②プロフェッショナルとして高い水準を目指そう
- ③いつも会社全体の利益を念頭において行動しよう

①は誰かの指示を待って受け身で仕事をするのではなく、自らが主体性を持って行動することを目指すもの。②はICTの急速な進歩に対応したスキルを身につけ、お客様の期待に応えようとするもの。③は自分の担当する狭い領域ではなく、幅広い視野で全体を見渡して仕事をしていくことを呼びかけるものです。会社の利益や成長を支えるのは一人ひとりの社員であり、会社と共に成長していく明確な意思を持ってほしいと願っています。

新入社員研修

新入社員は行動規範に基づき、学生から社会人への意識・行動の転換、ビジネススキルの習得を行うことはもちろん、IT企業の社員として必要な基礎知識やスキルを習得します。ITはまったく初めてという人



新入社員研修

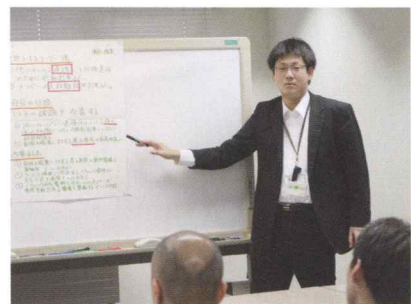
はもちろん、学生時代にプログラミングなどの経験してきた人はおさらいの意味も含め、誰でもスムーズに研修に入ることができます。さらにコンプライアンス、個人情報保護、ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)など多様な研修があります。



主任研修



階層別研修



技術者研修



階層別研修・技術研修

全員一律ではなく選抜教育を重視し、個人の特性と業務ニーズに応じた多彩な研修コースを毎年用意しています。「階層別研修」では、それぞれのステージに応じた研修プログラムを実施し、人材の底上げを図っています。「技術研修」では、業務遂行に必要な基本的な技術や、新しい技術を習得するために必要な研修を実施することにより、技術向上を図っています。

OJT研修

配属後はOJT(On the Job Training)期間として実際に仕事をしながら経験を通して学んでいきます。新入社員一人ひとりにトレーナーがついて育成のための計画を立て、相談に乗りながら、日々の仕事を体験する中で、知識をスキルへと転換していきます。

資格取得支援制度

社員の資格取得に対する支援制度が充実しています。経済産業省が認定する各種情報処理技術者試験や個人情報保護士、日商簿記、ITIL、Ruby Association Certified Ruby Programmer Goldなど会社が推奨する資格に対しては、可否を問わず受験料を支給しています。また、その他多くの資格に対し、合格者への受験料・祝金などの支給を行い、資格取得を積極的にサポートしています。

安心のバックアップ。

一人ひとりの社員がのびのびと力を発揮するために、トランスネットでは手厚い福利厚生・制度を整えています。
 2015年4月には「くるみんマーク*」の認定も取得しました。
 クラブ活動や社内行事も盛んです。

福利厚生

快適なライフスタイルを提供するため、退職金制度、財形貯蓄、住宅利子補給、永年勤続表彰、慶弔見舞金、社員独身寮や住宅手当、健保組合保養所・スポーツ施設など、さまざまな福利厚生制度を用意しています。独身寮の概観



独身寮の概観

独身寮は30歳までの独身で、秋葉原まで原則通勤時間が2時間以上かかる場合、月額16,000円にて入居できます。また、出産や育児、看護のフォローとして、「出産休暇」「育児休業」「短時間勤務」「看護休暇」「介護休暇」といった制度を整えています。女性だけでなく、男性の「育児休業」や「看護休暇」の取得も実際にあります。



*「くるみんマーク」は子育てサポート企業として厚生労働大臣が認定した証です。

制度の一例

各種社会保険完備

雇用、労災、健康、厚生年金、企業年金基金

互助会制度

結婚祝金、出産祝金、慶弔金、見舞金等の支給

財形貯蓄

社員の財産形成のため「勤労者財産形成促進法」に基づき、財産形成貯蓄の受入

定期健康診断受診料・インフルエンザ予防接種負担

社員の健康管理の一環として、全社員を対象とした定期健康診断、さらに、インフルエンザの予防接種を会社負担で実施

育児短時間勤務の延長

法定で定められている条件の拡大(3歳に満たない子→小学校3年生を終えるまで)

住宅利子補給制度

社員が購入した物件の金利負担軽減を目的に補助金を支給

クラブ活動

多彩な社内クラブ活動などで、社員のオフタイムの充実をサポート。テニス部、サッカー&フットサル部、野球部、スキー&スノーボード部、ゴルフ部、ボウリング部、二輪部、写真部などの各種クラブがあり、活動に必要な経費も会社が一部負担するなど、部署や役職、年代を超えて、自由な雰囲気の中、活動しています。



二輪部



ゴルフ部

社内行事

社員参加の行事として、創立記念行事や社員旅行などがあります。

創立記念行事では、各部署から選抜された社員が今取り組んでいる仕事、業界動向や最新技術などの発表を行います。他部署がどんな業務を行っているのか、新しいサービスや技術などを知る機会となっており、システムの開発・運用、ネットワーク構築・保全とさまざまな業務を行っているトランスネットだからこその面白さがあります。

懇親会では、業務発表の最優秀者表彰と永年勤続者の表彰、立食パーティーを行っています。

社員旅行は、毎年実施されているレクリエーションの1つで、部署や役職など垣根を越えて、社員同士のコミュニケーションの場を提供することが目的です。普段仕事で接点の少ない社員同士が一緒にいることで、お互いを知る機会となり、よいコミュニケーションの場となっています。



業務発表会風景



懇親会



日帰りバス旅行

社長メッセージ

仕事を愉しもう。

トランスネットは旧国鉄(現JR)の情報ネットワーク部門を母体として設立され、2016年からJRシステム(鉄道情報システム株式会社)グループの一員である株式会社アドバンストラフィックシステムズの100%出資子会社となりました。公共性の高い分野の仕事を中心に事業を展開しています。

トランスネットは、運輸・交通・旅行・観光などの分野を中心に、情報システムネットワークをお客様に提供するサービスを展開してきました。情報システムの企画から開発、保守・運用まで幅広く提供しており、ネットワーク技術にも強みを持っています。お客様の抱える課題に対してワンストップで専門的に解決していく姿勢を明確にしており、その姿勢をTNTOPSというブランド名で打ち出しています。

若手社員に期待することは、自分の専門分野を持ってほしいということです。さまざまな業務を経験していく中で、自分がいちばん興味のある専門分野を見つけ出し、徹底的にスキルを磨いてほしい。ICTは技術の変化のスピードが速く、何事にも意欲を持ってチャレンジしていく姿勢が大切です。

とはいえ、新入社員の皆さんに初めから高い技術レベルを求めているわけではありません。採用にあたっては、学生時代の専門分野ではなく、むしろICTに対する

興味関心を重視しています。入社してからの研修も基礎からじっくり学べるようになっているので、ICTの知識が乏しい人も安心して入社してきてください。

トランスネットのよさの1つに、アットホームで風通しのよい人間関係があります。上意下達の関係ではなく、上司・先輩と若手がフランクに話し合える自由な雰囲気です。これはトランスネットが伝統的に培ってきた素晴らしい社風だと思います。ワンストップでお客様にサービスを提供するためには、部署や職種の壁を超えて連携していくことが必要ですが、それが自然に行われているのです。

トランスネットの仕事は目標が明確で、仕事が完結してお客様から評価された時には、大きな感動を味わうことができます。お客様の喜ぶ姿を見ることが私たちの仕事の愉しみであり、そこに年齢は関係ありません。新入社員の皆さんにも、大いに仕事を愉しんでほしいと思っています。



代表取締役社長
谷野 春雄

会社概要

商号	株式会社トランスネット TRANSNET,INC.
設立	昭和60年8月26日
代表者	代表取締役社長 谷野 春雄
資本金	80百万円
株主数	株式会社アドバンストラフィックシステムズ(100%)
売上高	3,627百万円(平成29年度実績)
従業員数	211名(平成30年6月現在)
加盟団体	一般社団法人東京都情報産業協会(IIT) 日本鉄道サイバネティクス協議会 itSMF JAPAN
資格	ISO9001:2015(ソフトウェアの設計・開発) プライバシーマーク 情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS) [情報システム・ネットワークの運用及び保守]

電気通信事業 建設業(電気工事業/電気通信工事業) Rubyアソシエーション認定システムインテグレータ Gold Rubyアソシエーション認定クラウドサービス事業者 Gold マイクロソフト認定ソリューションプロバイダー 労働者派遣事業
事業内容
情報システムの開発 情報システム・ネットワークの運用及び保守 電気設備・電気通信設備の工事の請負、 設計、施工、監理及び保全 システム関連機器・ツールの販売及びリース インターネットによる各種サービス 労働者派遣事業 前各号に関するコンサルティング

Company Profile & History

沿革

1985 昭和60年	8月 会社設立 8月 「一般第2種通信事業」の届出 11月 恵比寿に事業所開設	2006 平成18年	3月 携帯電話とJR電話網を接続して相互に通話ができる「JR携帯電話サービス」を提供開始 11月 プライバシーマーク認定取得
1986 昭和61年	7月 マルス端末運用・保全開始	2007 平成19年	12月 情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)を「情報システム・ネットワークの運用および保守」の範囲で認証取得
1988 昭和63年	4月 事務所を御徒町に移転	2011 平成23年	12月 Rubyアソシエーション認定システムインテグレータGoldとして登録
1989 平成元年	10月 事務所を秋葉原に移転	2012 平成24年	1月 TNTOPS商標登録 11月 Rubyアソシエーション認定クラウドサービス事業者Goldとして登録
1995 平成7年	1月 電気工事業・電気通信工事業免許取得 3月 ISP(インターネットサービスプロバイダ)サービス開始	2013 平成25年	10月 北関東データセンター、システム運用・監視業務開始
2001 平成13年	3月 経済産業省システムインテグレータ企業認定	2015 平成27年	5月 次世代認定マーク(くるみん)認定(第1期)取得
2003 平成15年	4月 労働者派遣事業開始 10月 ISO9001:2000(ソフトウェアの設計・開発)の認証取得		

募集要項

募集職種	(1)システムエンジニア (2)ネットワークエンジニア (3)システム保守・運用	選考基準	ITに興味を持ち、プロフェッショナルのエンジニアになりたいという意思のある人材を求めています。自由で柔軟な発想を持って仕事に取り組めること、またコミュニケーション能力や向上心をもっていることも重視します。
採用方法(今後の流れ)	皆さんとスケジュール調整を行いながら進めますので、説明会〜内々定まで平均1ヵ月〜2ヵ月くらいです。		
会社説明会 第一次選考(適性検査)	第二次選考 (一次面接)	第三次選考 (最終面接)	内々定
当日、第一次選考となる適性検査をお受けいただきます。選考結果は、合否に関わらず、5営業日以内にナビのメッセージにてお知らせいたします。	一次面接は管理職が行うグループ面接です。選考結果は、合否に関わらず、5営業日以内にナビのメッセージにてお知らせいたします。	第三次選考となる最終面接は役員が行います。会社のトップとの個人面接です。選考結果は、合否に関わらず、1〜2週間以内にお知らせいたします。	職種別採用ではないので、「この職種として入社していただきます」ということではありません。入社までの間、しっかりとサポートさせていただきます。
合格された方には スペシャルコンテンツをご用意	合格された方には スペシャルコンテンツをご用意		
合格された方には、スペシャルコンテンツをご用意。コンテンツのシートを使って一次面接の準備をしていただけます。ご質問や面接日程調整などはメールでやりとりさせていただきます。	合格された方には、最終面接前にご覧いただける、役員たちによるスペシャルコンテンツ第2弾もご用意しています。ご質問や面接日程調整などはメールでやりとりさせていただきます。		

株式会社 トランスネット

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-1 三恵ビル8F
TEL.03-5825-0760(採用担当)

<https://www.tni.co.jp/employment/>